



力を付け、芽吹きに向けて準備をする季節

副校長 市川 愛美

それぞれの修了、新年度に向けて

一番寒い季節になりました。1月24日、寒い中ですが地震の避難訓練を行いました。最初は寒そうにして落ち着かない様子の児童も多くいましたが、能登半島地震や今も避難している方々を想起するよう話したところ、一気にたくさんの児童が真剣な表情になりました。

阪神淡路大震災も真冬でしたし、東日本大震災もまだまだ寒い季節でした。地震は本当にいつ起こるか分かりません。命を守る行動ができるよう、繰り返し児童に指導して参ります。御家庭でも防災のことや備蓄など、話題にさせていただけるとありがたいです。

一番寒いこの季節は、学校ではそれぞれの学年の修了・卒業と、新年度に向け、進んで行く季節になります。寒い2月に、着実に木の芽や花の芽が大きくなり、中ではダイナミックな変化が起きているように、子供たちも普段と変わらない毎日に見えて、着実に修了に向けて準備・まとめをしています。本当に日本の学校は季節と共にあり、素敵だなと感じる季節です。

最近見える児童の変化として、遅刻の減少があります。猿楽小では今、遅刻を減らす声掛けを続けています。2月にはキャンペーンも予定されていますが、昨年末頃から、門での声掛けを重点化したところ、既にたくさんの児童に大きな変化が見られます。先日は、遅れて来ることの多かった子が、8時17分頃に登校し、思わず私もうれしくなって「すごい！早く来られたね！」と声をかけたところ、満面の笑みを見せてくれました。

朝の心の状態は、1日に大きく影響します。余裕をもって学校に着き、気持ちよく学校での1日をスタートしてもらいたい、それをぜひ今年度中に味わってもらいたい、と思っています。

学校評価アンケートへの御協力、ありがとうございました

さて、学校としても本格的に来年度の計画を立てる時期です。12月に実施した学校評価アンケートの御回答・御意見が、非常に重要な参考になります。学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。結果についてまとめたものを、先日HPにアップさせていただきました。

全ての御回答・御意見が貴重なものですが、中でも非常にうれしかったことが、「学校は、お子さんや保護者の相談に誠実に対応していますか。」という質問に8割以上の保護者の方から「達成している」と評価をいただいたことです。今後も誠実に、真摯に対応するよう、職員一同努めて参ります。

他にもいただいた御意見を大切に、より良くアップデートして来年度の計画を立てています。

行事の計画などはまだまだ調整段階ですが、大きな行事や学校運営体制、来年度大きくアップデートする探究学習の「シブヤ未来科」の内容など、保護者の方に今から知っておいていただきたいことにつきまして、2月17日（土）の保護者会で御説明させていただきます。

短時間で行いますので、端的な御説明ではありますが、ぜひ御参加ください。



保護者全体会 2月17日（土）11:05～ 終了後・学級保護者会

（道徳授業地区公開講座 *学校公開 8:30～ 1・2校時、*講演会 10:15～11:00 ぜひ御参加ください）